

登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について

1 効果検証について

第1期登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第1期総合戦略」という。）では、5つの基本目標を定め、それぞれに数値目標を設定するとともに、各基本目標の具体施策に重要業績評価指標（以下「K P I」という。）を設定し、毎年度、施策の効果を検証することとしています。

第1期総合戦略の対象期間は、平成27年度から令和元年度までの5年間としており、数値目標及びK P Iは、最終年度である令和元年度に達成することを目標としています。

2 評価基準について

令和元年度の効果検証における評価基準は次のとおりとしています。

(1) 達成

実績値が数値目標（令和元年度）を上回っているもの。

(2) 進展

実績値が数値目標（令和元年度）を下回っているが、基準値を上回っているもの。
基準値がない場合は、実績値が前年度実績値を上回っているもの。

(3) 継続

実績値が基準値と同程度のもの。
基準値がない場合は、実績値が前年度実績値と同程度のもの。

(4) 遅延

実績値が基準値を大きく下回っているもの。
基準値がない場合は、実績値が前年度実績値を大きく下回っているもの。

※ 令和元年度の効果検証の時点で、K P Iの実績値が公表前の項目については、第1期総合戦略の効果検証の最終年度であることから、直近の数値より評価しています。

3 令和元年度終了時点の評価について

(1) 基本目標ごとの数値目標の評価

主にまちづくり意識調査の結果をもって効果を検証しており、令和元年度はまちづくり意識調査は未実施ですが、第1期総合戦略の効果検証の最終年度であることから、直近の数値（平成30年度）より評価しています。

(2) K P Iの評価

K P Iについては19項目中9項目が「達成」、6項目が「進展」、1項目が「継続」、3項目が「遅延」となっています。

※ 具体的な実績値及び評価については、別紙指標管理表のとおりです。